

別記様式第1号の2の2の2の2（第4条の2、第51条の11の3関係）

年 月 日

統括 防火 防災 管理者選任（解任）届出書

東広島市消防局長（消防署長）様

管理権原者
住所 _____

氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名） _____

電話番号 _____

該当の□印にレを付ける。

下記のとおりに、統括 防火 防災 管理者を選任（解任）したので届け出ます。

記

防火対象物	建築物その他の工作物 又は	所在地					
		名称	電話（ ）				
		用途	(1)	令別表第1	(2)（ ）項		
		種別	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	(3)		
統括防火・防災管理者	選任	氏名（フリガナ）					
		住所					
		選任年月日		年 月 日			
		資格	講習	種別(4)	<input type="checkbox"/> 防火管理（ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種）	<input type="checkbox"/> 防災管理	
				講習機関			
	修了年月日		年 月 日	年 月 日			
	その他(5)	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第（ ）号（ ）		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第（ ）号			
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第（ ）号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第（ ）号			
	解任	氏名					
		解任年月日		年 月 日			
解任理由							
その他必要事項		(6)					
受付欄*		経過欄*					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

【統括（防火・防災）管理者選任（解任）届出書記入要領】

項目	記入要領
(1) 用途	<p>当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入する。 (例) 「物品販売店」「工場」「特定用途の複合」等</p>
(2) 令別表第1	<p>前(1)の欄に記載した当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を政令別表1に掲げる用途区分及び項区分により記入する。 (例) 「(4)項」「(12)項イ」「(16)項イ」等</p>
(3) 収容人員	<p>規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物（又はその他の工作物）の全体の収容人員を記入する。</p>
(4) 種別	<p>1 統括防火管理者の届出の場合：統括防火管理者が受講した講習種別を左欄の甲種又は乙種の該当する方の□印にレを付ける。 2 統括防災管理者の届出の場合：右欄の□印にレを付ける。 3 統括防火管理者および統括防災管理者の届出の場合：左欄の甲種又は乙種の該当する講習種別及び右欄の□印にレを付ける。 ※いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入は不要。</p>
(5) その他	<p>講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入する。 (例) 令3条第1項第1号ハ</p>
(6) その他必要事項	<p>その他必要事項を記入する。</p>